

A.事業所自己評価

事業所名【 KCC ショータキ 】

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日 令和7年11月8日（ 17:30～ 19:00 ）
------------------	-------------------------------

1. 初期支援（はじめのかかわり）	メンバー 10名
-------------------	----------

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	4人	5人	1人	0人	10人

前回の改善計画	少しの時間でも本人と会話をするように努める。また、申し送りや職員会議を通して情報共有を図る事を継続していく。
前回の改善計画に対する取組み結果	会話を通じ利用者の趣味や得意なことを把握し、居心地よく過ごせるよう配慮できた。サービス利用に慣れていない方には声掛けや送迎時の会話で安心感を提供。情報は申し送りや会議で共有し、勉強会参加を通して質の高い介護につなげている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか？	2	6	2	0	10
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか？	1	8	1	0	10
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか？	4	6	0	0	10
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか？	4	3	3	0	10

できている点	<ul style="list-style-type: none"> ・本人との会話を通じ必要な支援に対応し、気づいたことはメモで記録。契約前には見学・サービス説明を行い不安が軽減できている。 ・1日必ず全員に声かけし、体調や気持ちの変化に気付けるよう観察と声掛けを心掛けている。
--------	--

できていない点	<ul style="list-style-type: none"> ・職員不足の日は個別にゆっくり話す時間がなく聞き逃すことがある。 ・本人や家族との信頼関係が十分でなく、本心や希望に沿ったケア提供が十分でない。また、新規利用者のアセスメントシートが職員全員に共有されていない。
---------	--

次回までの具体的な改善計画	<ul style="list-style-type: none"> ・信頼関係構築のため挨拶＋一言（様子・感謝）を意識し、職員不足時は体調・気分・困りごとを優先的に確認する。 ・送迎時には家族へ一言報告を行い、アセスメントは会議で共有し、全職員が目を通したかチェック表で確認し、初回利用日は朝礼・終礼で要点を再確認する。
---------------	---

A.事業所自己評価

事業所名【 KCC ショータキ 】

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和7年11月8日（ 17:30～ 19:00 ）

2. 「～したい」の実現（自己実現の尊重）

メンバー 10名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	2人	7人	1人	0人	10人

前回の改善計画
<ul style="list-style-type: none"> ・本人のニーズと家族のニーズの違いをすり合わせる事はなかなか難しいがコミュニケーションを取りながらお互い折り合いがつけられるよう支援していく。 ・会話やコミュニケーションを多く取り何を望んでいるのかを聞き、どうしたら実現できるのかを職員間で共有し実現できるよう継続していく。
前回の改善計画に対する取組み結果
<p>会話や活動を通じ希望を把握し、職員間で共有し、本人の目標や希望を尊重し、自宅生活や自立の意欲を大切にしつつ、楽しい時間を過ごせるよう活動を提供している。</p>

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	「本人の目標（ゴール）」がわかっていますか？	1	4	5	0	10
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか？	1	6	3	0	10
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか？	1	6	3	0	10
④	実践した（かかわった）内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか？	1	6	3	0	10

できている点
<ul style="list-style-type: none"> ・コミュニケーションをとり、本人の希望を実現できるように働きかけている。 ・会話の中やこれまでの傾向から、本人が望んでいる方向へ繋げられるよう職員間で共有しながら取り組んでいる。

できていない点
<ul style="list-style-type: none"> ・本人の意思や気持ちを引き出す努力はしているが、現実的に難しいケースもあり、ゴールが後から把握されることがある。 ・複数の利用者がある中で、全体への関わりや対応を優先してしまい個別ケアが不足している。

次回までの具体的な改善計画
<ul style="list-style-type: none"> ・本人の「自宅で生活したい」「できる限り自分の事は自分でやりたい」が基本にあるため出来ることは奪わないよう活動を通して支援していく。 ・意思疎通が難しい利用者に対して本人の状況に合わせて言語的コミュニケーションや非言語的コミュニケーションで1日1回は個別に関わる時間を確保し、意思を汲み取れる支援を行う。

A.事業所自己評価

事業所名【 KCC ショータキ 】

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和7年11月8日（ 17:30～ 19:00 ）

3. 日常生活の支援

メンバー 10名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	4人	2人	4人	0人	10人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> ・会議や研修等の時間を定期的に設け、本人の情報を共有する以外に日々の本人の状況を申し送りなどで共有するとともに介護技術面を経験のあるスタッフが指導できるよう継続していく。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> ・本人の状況や変化に応じ、検討が必要な方を会議で共有・話し合い、対応策を検討・実行できている。 ・体調や気持ちの変化は職員間や家族へ適時報告できている。 ・日常業務や会議での情報共有や気づきの共有により、多角的に物事を考えた支援が行えている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか？	0	2	7	1	10
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか？	6	2	2	0	10
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか？	2	5	3	0	10
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか？	7	3	0	0	10
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか？	4	5	1	0	10

できている点	<ul style="list-style-type: none"> ・検討が必要な利用者をピックアップし、毎月の会議で話し合っている。 ・体調や気持ちの変化は気付いた職員他職員に共有し、家族への報告も行っている。 ・会議や日常業務で状況共有し、対応を検討・実行している。 ・気づきやエピソードを出し合うことで多角的に考えられている。
--------	---

できていない点	<ul style="list-style-type: none"> ・本人の以前の暮らしや背景を十分に理解できていない。 ・「大丈夫」と言う言葉をそのまま受け取り、本音や希望を引き出せていない。 ・基礎介護技術が安定せず、利用者にあった介護が十分ではない。 ・声にならないサインを十分に汲み取れていない。
---------	---

次回までの具体的な改善計画	<ul style="list-style-type: none"> ・本人の生活歴や背景をアセスメントや聞き取りで把握する。 ・表情や非言語サインを観察し、声にならない意思や希望を引き出す。 ・基礎介護技術を研修や指導で確認し、実践で定着させる。 ・会議や日常業務で情報共有を徹底し、対応策を職員間で確認する。
---------------	--

A.事業所自己評価

事業所名【 KCC ショータキ 】

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和7年11月8日（ 17:30～ 19:00 ）
------------------	-----	---------------------------

4. 地域での暮らしの支援	メンバー	10名
---------------	------	-----

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	0人	3人	3人	4人	10人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> ・ケアコラボ（介護記録アプリ）には人生録が入力できるので、家族への入力依頼や職員との日々の会話から得られた情報を入力していくようにしていく。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> ・家族との連絡やケアコラボを通じて状況を共有し、家族の見えていない時間でも様子が分かるよう記録に残している。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか？	2	4	4	0	10
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか？	4	3	1	2	10
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか？	0	3	3	4	10
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか？	0	4	3	3	10

できている点	<ul style="list-style-type: none"> ・会話を通じて家族やこれまでの生活（若い頃の仕事やスポーツ、好きな食べ物）についての情報を引き出し、それらをケアに繋げるよう心掛けている。 ・本人の生活スタイル等は把握出来ている。 ・会議や申し送りなどで情報共有を行っている。 ・ケアマネとして地域資源等を把握し必要に応じて繋げている。 ・イベントや買い物、ドライブなどで地域資源を活用している。
--------	---

できていない点	<ul style="list-style-type: none"> ・本人の利用時間外での生活の様子や地域との関わりや繋がりについて理解が不足している ・あまり家族からの情報が入ってこない。
---------	--

次回までの具体的な改善計画	<ul style="list-style-type: none"> ・自宅での生活や地域との関わりは家族や本人への聞き取りで把握していく。 ・会話だけでなく観察や記録も活用し生活全体を理解していけるようにする。
---------------	--

A.事業所自己評価

事業所名【 KCC ショータキ 】

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和7年11月8日（ 17:30～ 19:00 ）
5. 多機能性ある柔軟な支援	メンバー	10名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
① 前回の課題について取り組みましたか？	4人	5人	1人	0人	10人

前回の改善計画	コミュニケーションを通して、日々の変化に対する気づきを大切にし、今何ができるのかを常に考え、ご本人の役割を奪わないケアをあらゆる地域資源を活用し個々のニーズに合わせた支援を提供していく。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> 日々の変化や注意点を職員間で共有する仕組み（申し送り・ケアコラボ・会議）が実施できている。 地域資源を活用し、施設内外でメリハリのある支援を提供できた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
① 自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか？	5	3	0	2	10
② ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか？	6	2	1	1	10
③ 日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか？	7	2	1	0	10
④ その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか？	4	4	1	1	10

できている点	<ul style="list-style-type: none"> 朝の申し送りやケアコラボ、会議で注意点や出来事を職員間で共有している。 地域資源を活用し、日々の活動にメリハリをつけ、刺激のある支援を提供できている。 普段と違う様子を観察し、当日だけでなく申し送りで情報共有している。 施設内だけでなく公園・公共施設・展示会・買い物など地域の活動を取り入れ、支援の幅を広げている。
--------	--

できていない点	<ul style="list-style-type: none"> 職員人数により外出支援可能な利用者数が限られ、全希望に対応できない場合がある。 気づきにくい部分や声にならない意思を十分に汲み取れていない。 人員確保の制約から柔軟な対応が難しい。 自分では支援の完成度や課題を十分に把握できていない。
---------	--

次回までの具体的な改善計画	<ul style="list-style-type: none"> 外出支援可能人数の制約を考慮し、優先度を決めた計画的な支援を行う。 声にならない意思や微細な変化を観察・記録し、ミーティング等で共有する 地域資源の活用を継続し、施設内外で多様な刺激を提供する柔軟な支援を推進する。
---------------	---

A.事業所自己評価

事業所名【 KCC ショータキ 】

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和7年11月8日 (17:30～ 19:00)

6. 連携・協働

メンバー 10名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	3人	4人	2人	10人

前回の改善計画
・連絡会や会議にできる限り参加し、事業所内会議で情報共有していく。

前回の改善計画に対する取組み結果
・事業所内会議や運営推進会議、地域イベントには参加し、職員間および家族・地域への情報共有を行えている。
・ケアマネとして一部連絡会に参加でき、地域の方との交流や利用者の地域活動への参加も実施できている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	その他のサービス機関（医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所）との会議を行っていますか？	0	1	2	7	10
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか？	0	1	0	9	10
③	地域の各種機関・団体（自治会、町内会、婦人会、消防団等）の活動やイベントに参加していますか？	3	1	2	4	10
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか？	8	0	0	2	10

できている点
・ケアマネとして連絡会や運営推進会議に参加し、情報共有ができている。
・事業所内の会議には参加し、職員間の意見や情報をキャッチしている。
・地域の方や他機関との交流・地域イベントへの参加を行い、利用者も共に参加している。
・施設に訪れる地域の方との関わりを通じ、情報収集や地域との接点を維持している。
・センターのそれぞれの担当者が会議に参加し、職員会議等で情報共有している。
・担当している職員が地域の会議に参加している。

できていない点
・現場職員として外部との会議に参加していない。

次回までの具体的な改善計画
・現場職員も積極的に外部情報を確認・収集する意識を持つ。
・地域イベントや他機関との交流を継続し、利用者の地域活動を支援しながら、多機関との連携を強化する。

A.事業所自己評価

事業所名【 KCC ショータキ 】

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和7年11月8日 (17:30～ 19:00)

7. 運営

メンバー 10名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2人	6人	2人	0人	10人

前回の改善計画	・施設を利用する際にはマナーを守られるように声かけを行い、子供達の成長を見守っていく。
前回の改善計画に対する取組み結果	・利用者や子ども達への声掛けを行い、安全で過ごしやすい環境作りに取り組んでいる。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができていますか?	2	5	0	3	10
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	3	2	2	3	10
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	2	2	3	3	10
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?	4	3	1	2	10

できている点	<ul style="list-style-type: none"> ・子ども達が過ごしやすい環境作りのため、声掛けで注意点を伝え、安全に配慮している。 ・苦情や意見を受け止め、職員間で共有して対応している。 ・地域の方や家族の意見を真摯に受け止め、送迎時に都度報告を行っている。 ・地域に施設を一部開放し、地域との接点を持っている。
--------	---

できていない点	<ul style="list-style-type: none"> ・事業所のあり方について意見が合わない、通らない事もある。 ・マナーについて声掛けだけでは改善がしにくい。 ・夜間など職員不在時のマナー違反（吸い殻など）が発生。 ・その場だけでの注意となっているため、トラブルは毎日のように繰り返されていて落ち着きのない空間になってしまっている。
---------	---

次回までの具体的な改善計画	<ul style="list-style-type: none"> ・声掛け内容を工夫し、子ども達に分かりやすく伝える方法を検討。 ・継続的な関わりや家族・学校との連携を強化し、改善を持続させる。
---------------	---

A.事業所自己評価

事業所名【 KCC ショータキ 】

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和7年11月8日（ 17:30～ 19:00 ）
8. 質を向上するための取組み	メンバー	10名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	3人	4人	2人	1人	10人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> ・研修に参加した職員は報告書の作成と報告の時間を設けて研修成果を職員間で共有していく。 ・時間外の研修だと非常勤職員の参加率が低いため研修報告書を確認するよう指導していく。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> ・研修参加や会議参加を通してヒヤリハットや事故報告の共有・対策検討が行われ、リスクマネジメントの意識を日常業務に活かしている。 ・研修報告は作成され、会議内での報告により一部職員間で共有が行われている。 ・ケアマネ部会への参加や学びの現場活用も実施できている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	研修（職場内・職場外）を実施・参加していますか	6	2	1	1	10
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	5	3	0	2	10
③	地域連絡会に参加していますか	1	0	1	8	10
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	3	4	1	2	10

できている点	<ul style="list-style-type: none"> ・毎月の会議でヒヤリハットや事故報告を共有し、対策を検討している。 ・ケアマネ部会や参加可能な研修に積極的に参加し、学びを現場に活かしている。 ・研修報告を会議で行い、リスクマネジメントを日常業務で意識して取り組んでいる。 ・ヒヤリハットの報告、分析、対策を実施している。
--------	---

できていない点	<ul style="list-style-type: none"> ・自発的に研修に参加する姿勢が十分ではない。 ・地域の現状や声を把握できていない。 ・カンファレンスで立てた事故対策が徹底されず、意識が薄れてしまう場合がある。 ・会議に参加できなかった場合、報告書を確認しないことがある。
---------	--

次回までの具体的な改善計画	<ul style="list-style-type: none"> ・研修報告を口頭やディスカッション形式でも共有し、全職員が理解・活用できる場を設ける。 ・事故対策やヒヤリハット対応の徹底状況を定期的を確認し、意識の定着を図る。
---------------	--

A.事業所自己評価

事業所名【 KCC ショータキ 】

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和7年11月8日（ 17:30～ 19:00 ）

9. 人権・プライバシー

メンバー 10名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	2人	2人	3人	3人	10人

前回の改善計画	成年後見制度を利用している対象者はいないが、今後活用する可能性もある事から制度について学ぶ機会を作る。
前回の改善計画に対する取組み結果	成年後見制度について研修し知識を得た。現在活用している利用者がいないが、今後はケアマネが対応し、必要に応じて情報共有していくようにする。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	身体拘束をしていない	7	3	0	0	10
②	虐待は行われていない	10	0	0	0	10
③	プライバシーが守られている	8	1	1	0	10
④	必要な方に成年後見制度を活用している	0	0	2	8	10
⑤	適正な個人情報の管理ができている	6	2	1	1	10

できている点	<ul style="list-style-type: none"> ・身体拘束や虐待がないよう配慮している。 ・本人の意見を第一に考え、支援方法を選択している。 ・個人情報の取り扱いに不明点があれば上司に確認している。 ・状況に応じて本人の希望でベルト固定する場合もあるが、尊厳を意識している。 ・身体拘束・虐待防止やプライバシー保護の研修を定期的実施している。
--------	---

できていない点	<ul style="list-style-type: none"> ・個人情報が利用者から見える場合がある。 ・制止の声掛けや個人情報の取り扱いに改善の余地がある。
---------	---

次回までの具体的な改善計画	<ul style="list-style-type: none"> ・個人情報の取り扱いを徹底し、利用者から見えないよう目隠しや配置の工夫を行う。 ・管理者と連携し、制度や個人情報保護のルールを現場職員が実践できるよう確認する。
---------------	---